

令和6年度「学部学生による自主研究奨励事業」募集要項 【工学部】

1. 事業概要

■事業の目的

学部学生の独創的かつ意欲的な自主研究を奨励することを目的とします。

■研究活動実施期間

令和6年7月1日（月）～12月16日（月）

※予算執行可能期間も令和6年7月1日（月）～12月16日（月）とする。

■自主研究奨励費・・・個人申請：最大15万円、グループ申請：最大40万円

2. 工学部 募集方針

工学部では、「科学と技術の融合を図り、より豊かな社会生活を希求するための学問が工学である」という教育理念のもと、人類社会の持続的発展のため、「独創的な科学技術の発展に貢献できる人材」の育成を目標としています。

以上の理念と目標に合致するのであれば、個人、有志のグループ、課外活動、正課の授業の研究等の別は問いませんので、創造的かつ独創的な自主研究を募集します。但し卒業研究等の研究室で行う研究は対象外です。

3. 申請方法

■応募資格

・学部1年～3年の個人またはグループ

※同一人物が個人・グループで重複して申請することはできません。

※学部4年次以上、大学院生は代表、共同研究者になることはできません。

■募集期間

令和6年4月1日（月）～5月17日（金）

■募集テーマ

・特に制限なし

・ただし、当該研究が「卒業にかかる単位を修得するための研究」（卒業研究等）でないこと

■提出書類

・様式2 令和6年度「学部学生による自主研究奨励事業」申請書・研究計画書

■書類提出期限・・・令和6年5月17日（金）15時 厳守

■提出先・・・・・・紙媒体：工学研究科教務課学生支援係（U1M 棟1階）

データ：kou-kyomu-gs@office.osaka-u.ac.jp

4. 選考結果の発表

令和6年6月28日（金）

※選考結果の通知はKOAN 掲示（学生個人掲示板・個別連絡）により行います。

※採択された研究は、大学 HP に公表します。

（研究テーマ、研究代表者及び共同研究者所属・氏名、アドバイザー教員所属・氏名）

5. 経費の管理・執行方法について

様式 3「経費使用の手引き（工学部）」を参照してください。

6. 研究成果の報告等

■研究成果報告書・実績報告書の提出

提出期限・・・令和 6 年 12 月 20 日（金）17 時 厳守

提出先・・・kou-kyomu-gs@office.osaka-u.ac.jp

提出報告書・・・様式 6「学部学生による自主研究奨励事業研究成果報告書」

様式 7「学部学生による自主研究奨励事業実績報告書（収支決算報告書、支出内訳書）」

※詳細は様式 4「研究成果報告書・実績報告書の提出について」を参照してください。

■研究成果発表会の実施

日程・・・令和 7 年 1～2 月

場所・・・後日お知らせいたします。

※最優秀研究に選抜された研究グループについては、令和 7 年度いちょう祭開催日（予定）に実施する「全学選抜自主研究成果発表会」に出場していただきます。全学選抜自主研究成果発表会の詳細は後日お知らせします。

7. 個人情報の取扱い

■申請書に記載された個人情報にかかる事項については、「学部学生による自主研究奨励事業」にかかる業務において使用します。

■「学部学生による自主研究奨励事業」に採択された際には、「学部学生による自主研究奨励事業」及び本学の広報活動等を目的として、研究テーマ、所属学部・学科、学年、氏名及び活動報告等を公表することがありますので、予めご了承ください。

8. 留意事項

■申請にあたっては、研究上の指導及び奨励費の執行をしてもらうアドバイザー教員の設定が必要となります。指導を受けたい教員へ自身の研究内容を説明し、様式 10「先生方への協力をお願い」を添えて、アドバイザー教員を引き受けてもらえるよう依頼してください。

■本事業により海外渡航をする場合は、「留学生危機管理サービス（OSSMA）」への加入、及び海外渡航届システムの利用を義務付けます。

※詳細は「様式 9_海外渡航に際しての留学生危機管理サービス（OSSMA）への加入及び海外渡航届システムの利用について」を参照してください。

■研究が採択された後、研究倫理教育（一般財団法人 公正研究推進協会が実施運営するオンラインツール「APRIN 研究倫理教育 e-learning 教材」）を受講していただきます。（受講済みの場合は不要です。）

9. 問い合わせ先

担当係： 工学研究科教務課学生支援係

連絡先： TEL：06-6879-7821

メールアドレス：kou-kyomu-gs@office.osaka-u.ac.jp